

※令和6年3月時点

京都府の教員採用に関するホームページ

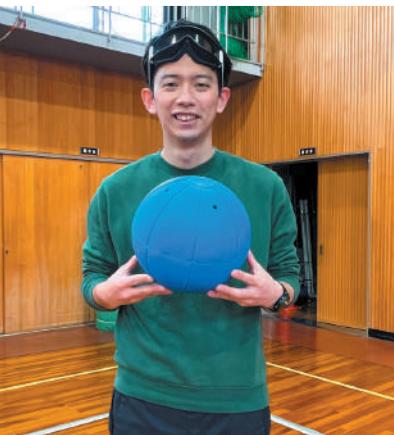
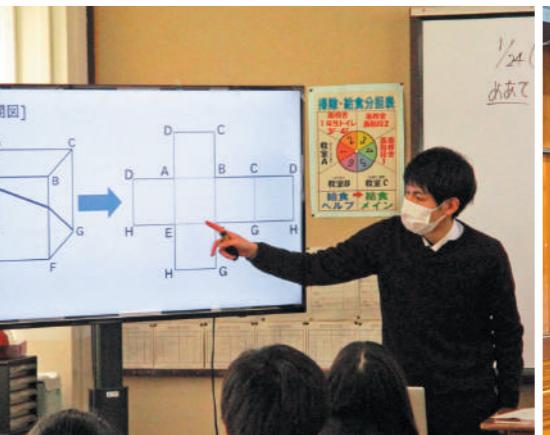
京都府教育委員会教職員人事課



講師登録は随時受付中です。
詳しくは教職員人事課
ホームページをご覧ください。

京都府教育委員会教員採用の公式LINEを開設しました。

- 教員採用選考試験
- 講師情報
- 教員養成の取組
- などの情報を発信します！



令和
7年度

京都府公立学校 教員採用案内

～ここから創る、京都府の未来～

大学3年生も受験できるようになりました！

共に成長と感動を

京都府で子ども達と一緒に未来を築きませんか。



目次

京都府の教育を知る P.1

京都府の教員採用試験を知る P.2

充実の研修とサポート P.3

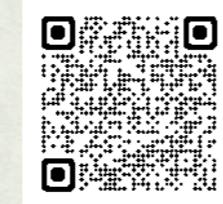
働きやすい職場づくりをめざして P.4～5

Real Voice ~現役教員インタビュー~ P.6～9

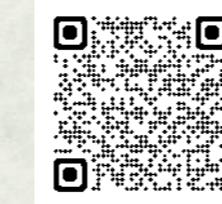
教員採用選考試験特設ページ

京都府教育委員会教職員人事課のWebページでは試験に関する特設ページを設置し、先輩教員からのビデオレターなどを掲載しています。

京都府教育振興プランを始めとした、京都府の教育についても紹介していますので、ぜひご覧ください。



教員採用選考試験
特設ページ



第2期
京都府教育振興プラン

京都府の教育を知る

京都府教育振興プラン

長期的な展望に立って、京都府の教育の目指す方向性やその実現に向けた総合的な教育施策を明示し、「京都府ならではの教育」を進める指針となるものです。

このプランでは、京都府の教育の基本理念として、「目指す人間像」とともに子どもたちに「はぐくみたい力」（「主体的に学び考える力」、「多様な人とつながる力」、「新たな価値を生み出す力」）を掲げています。

この3つの力は、周囲からの愛情や信頼、期待などに「包み込まれているという感覚」を土台として、「自己肯定感」を育むことで、身につけられるものです。

また、教育に関わるすべての人が、子どもたちを見守り、支えていくことが、「目指す人間像」に掲げた「めまぐるしく変化する社会において、自ら主体的に行動し、よりよい社会と幸福な人生を創り出」していくためには不可欠です。

京都府では、こうした教育の基本理念や施策推進の視点等を掲げたプランに基づき、「教育環境日本一」を目指し、様々な取組を進めています。



求められる京都府の教員像



京都府の教員に必要な5つの力

気づく力
児童・生徒一人一人を深く理解し、寄り添った指導ができるよう、小さな変化にも気づくことができる力

伸ばす力
豊かな人間性と高い専門性に基づく優れた指導力を有し、児童・生徒一人一人が豊かな未来を切り拓いていくよう、それぞれの個性や能力を最大限に伸ばすことができる力

挑戦する力
探究心や自律的に学ぶ姿勢を持ち、時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を高めながら、諸課題の解決に向け、挑戦することができる力

つながる力
他の教職員、保護者や地域社会、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担しながら、組織的・協働的に諸課題を解決するため、チームの一員としてつながることができる力

展望する力
次代を担う人材に必要な学びを提供できるよう、広い視野で時代や社会、環境の変化を的確につかみ取り、未来を展望することができる力



府立高校生が振興プランを動画で紹介!



令和3年3月に策定した第2期京都府教育振興プランの内容を府立高校の生徒がわかりやすく紹介します。プランの主役である子どもたちが作った広報動画、是非ご堪能ください！



京都府の教員採用試験を知る

■ 京都府公立学校教員採用選考試験

京都府公立学校教員採用選考試験は、第1次試験と第2次試験があります。

■ 試験の区分

● 第1次試験

筆記試験（小論文試験、専門試験、教職教養試験）
面接試験（個人面接）

● 第2次試験

実技試験（該当する校種・教科のみ）
面接試験（個人面接、教育実践力テスト）

■ 出願

教職員人事課のWebページからオンラインで出願できます。

■ 試験時期の前倒し

令和7年度京都府公立学校教員採用選考試験は、第1次試験筆記試験を令和6年6月15日（土）に実施します。

New! //

■ 3年生受験について

大学3年生等を対象とした、「大学3年生等チャレンジ選考試験」を実施します。

・対象：大学3年生等

（4年制大学、大学院の最終年次の1年前の年次）

・受験可能な試験の種類：

第1次試験（筆記試験、面接試験）から受験する試験を選択できます。

・対象の校種・教科

小学校

中学校（国語、社会、数学、理科、技術、外国語（英語））

高等学校（国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語（英語）、情報）

特別支援学校

New! //

■ 第1次面接試験の見直し

中学校・高等学校教諭・養護教諭・栄養教諭は、これまで集団面接を実施していましたが、全ての校種・職種で個人面接を実施します。

京都府公立学校教員採用選考試験 公開セミナーの開催

教員志望の方を対象とした全体説明会を開催します！先輩教員によるパネルディスカッションやアドバイスを通して、教員の仕事をより深く知ることができます。同時に、京都府公立学校教員採用選考試験についても説明を行いますので、ぜひご参加ください！

時間：4月27日（土）午後1時30分～

場所：京都府立京都学・歴彩館（京都市左京区下鴨半木町1-29）

過去の試験問題の閲覧等

過去5年分（令和2年度試験～令和6年度試験）の筆記試験問題については、京都府府政情報センターにおいて、閲覧及びコピー（有料）することができます。（郵送でも取扱っています。）

※電話での請求の場合、教員採用選考試験問題について請求する旨を伝えてから、試験年度・校種・教科・試験の種類（専門、教養、小論文等）をお伝えください。試験内容は要項の【試験の日程、会場及び内容】を御確認ください。

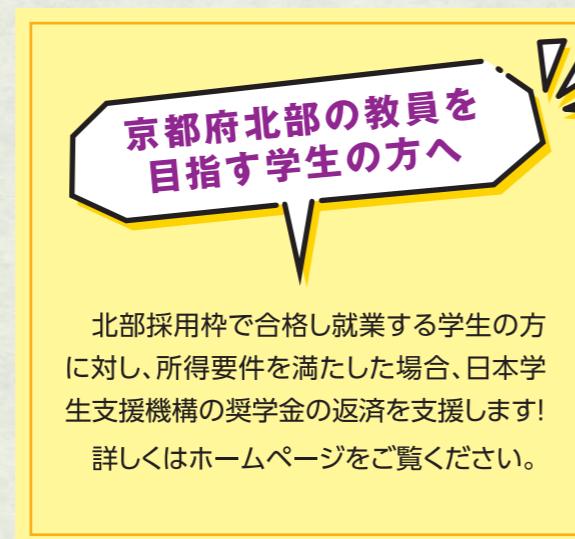
《京都府府政情報センター》

京都府庁旧本館1階（京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町） 電話 075-414-4241-4242

利用時間：午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

充実の研修とサポート

教員採用スケジュール		
令和6年	4月	出願期間 4月10日～5月10日
	5月	第1次筆記試験 6月15日
	6月	第1次面接試験 6月下旬～7月中旬
	7月	第1次試験結果通知 8月上旬
	8月	第2次試験 8月中下旬
	9月	第2次試験結果通知 9月下旬予定 昨年度は、採用を辞退したり、採用に必要な免許を取得できなかったりした場合等を除き、全員採用されています。
	10月	就職意向面談 10月上旬
	11月	第1回事前研修会
	12月	第2回事前研修会
	1月	採用手続面談 2月中旬～3月上旬
	2月	採用 辞令交付式



充実の研修制度

～いつでも・どこでも学びの場を～

京都府では、教職員のキャリアステージに合わせて、体系化された研修を自ら選んで受講することができます。

基本研修約120講座、専門研修約90講座など、様々な領域の研修講座を用意しています。

令和5年度は延べ2万人以上の教職員が受講しました。

また講座の約半数がオンデマンドやオンラインなど、学校でも受講しやすいよう、Webを活用した形態で実施しました。



▶「初めて」を支える研修

採用1年目は、1年間を通して初任者研修を実施します。

また2年目のステップアップ研修など学びの継続を支援します。

さらに採用から10年目を迎えた教員を対象に、「中堅教員等資質向上研修」を実施しています。

▶アドバイザー制度

初任期の教諭や講師を中心に、経験豊富なアドバイザーが手厚くサポートする制度です。

授業や生徒指導等、教育活動に関する事はもちろん、その他どんなことでも相談することができ、一緒に考え寄り添ってもらうことで、悩みの解決に近づくことができます。

特に授業については、参観後の的確なアドバイスによって授業力向上を図ります。

▶ICTを活用した教育への対応

教科教育にかかる全ての講座において、デジタル教科書などICTを活用しています。また、授業改善や最新教育動向など様々な視点からICT教育について学べる講座も実施しています。

さらに令和5年度は、デジタル学習支援センターと協働して、学校DX研修を40講座実施しました。

▶自主的な学びを支援する制度

「京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業」

採用15年目までの若手教職員で形成されたコミュニティに対し、活動費などを支援する制度です。

学校の中だけでなく、京都府全体の若手教職員同士での授業研究、領域研究などを積極的に支援します。令和5年度は20を超えるコミュニティが活動しました。

▶長期研修

大学等の外部機関に派遣され、長期で研修を受けるプログラムです。最短2か月から1年間、最新の教育研究を学ぶことができます。

■ 若手コミュニティ インタビュー

「京都府若手教職員学び合いのコミュニティ育成支援事業」による「肢体不自由教育実践向上コミュニティ」の参加者に、今の活動について話を聞いてみました。

一このチームとの出会いはどんなきっかけですか。

先輩の先生に紹介していただいたことが、きっかけです。

一様々な学校、経験年数の教員との学びはいかがですか。

他の教員の授業を聞けることで、今自分が行っている授業にはない考え方、取り組み方法をたくさん知ることができるのが大きな学びです。学んだことを持ち帰って、自分の授業、日々の活動に生かすことで学びの成果を実感できます。

一コミュニティでの活動や学びが、日々の教育活動にどう生きていますか。

子ども達と向き合う際の、支えになってくれていると感じています。

最近、少し行きづまり感があったのですが、学びの集まりに参加し、メンバーの先生の深い考え方や練り上げられた授業の様子を聞かせてもらうことで、大きな刺激を受けることができました。こうした刺激は集まるたびに得られるので、本当にすごい機会だと思っています。

もう一度、児童・生徒の学びというものを軸に、しっかり授業を考え直そうという意欲が湧くきっかけになっています。



府立南山城支援学校

奥田 聰太 教諭（R4年度採用）

働きやすい職場づくりをめざして

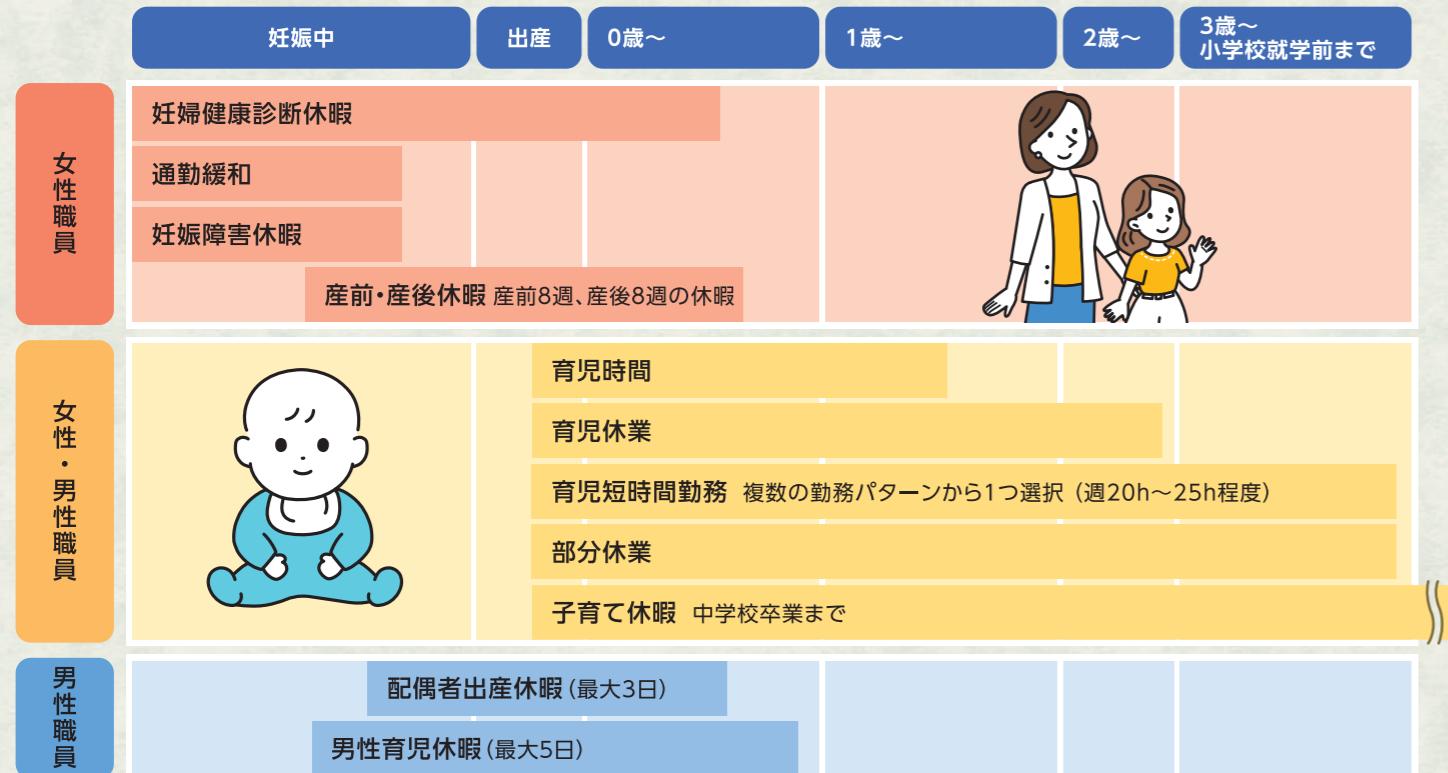
日々の業務をサポートする多様な人材活用

京都府では、日々の業務のサポートや子ども達への支援など、様々な面で教員の業務を助けるスタッフを配置しています。

人材活用	サポート内容
教員業務支援員 (スクール・サポート・スタッフ)	教員が抱える事務作業等のうち、学習プリント等の印刷・配布準備や学校行事の準備、教材作成等の補助、データ入力作業等の支援を行う。 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に配置
スクール カウンセラー	臨床心理士又は公認心理師の資格を有する方を「スクールカウンセラー」として学校に配置し、児童・生徒や保護者へのカウンセリング及び心のケアを行う。 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に配置
まなび・生活 アドバイザー	経験豊かな教職員OBや社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する方等を「まなび・生活アドバイザー」として学校に配置し、課題を抱える児童・生徒への生活習慣の確立、学習習慣の定着、生徒指導上の課題解決を図るための取組や、市町教育委員会や関係機関(民生児童委員、児童相談所等の福祉機関)との連携による支援を行います。 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に配置
心の居場所 サポーター	児童・生徒が身近に感じる大学(院)生や教員志望者等の若い世代、教職経験者等を「心の居場所サポーター」として学校に配置し、学校内の別室等において、学校には登校できるが教室に入りにくい児童・生徒への学習支援や教育相談等を行うことで、不登校の未然防止や早期解決を図る。 小学校、中学校、義務教育学校に配置
部活動支援員	部活動の指導において、顧問として、競技の専門的な技術指導や大会参加生徒の引率業務を担う。

※この他にも教員の業務を助ける様々な人材活用を行っています。

仕事と子育てを両立する制度



※この他にも、子育てを応援する様々な制度があります。

給与・勤務時間等

給与

●初任給(新卒の場合)

大学卒業者……………約254,000円
修士課程修了者……………約271,000円
短期大学卒業者……………約231,000円
(小・中・義務教育学校教諭、地域手当5.4%の場合)

●諸手当

通勤の実態に応じて支給される通勤手当の他に、配偶者や子を扶養している場合に支給される扶養手当や、自ら居住するために住居を借りた場合に支給される住居手当など、状況に応じて様々な手当が支給されます。その他に、期末・勤勉手当(ボーナス)が年2回、4.50か月分支給されます。



勤務時間

●勤務時間

1日7時間45分(1週間38時間45分)です。
週休日は土曜日及び日曜日

●休暇等

年次休暇…年間20日間(採用1年目は15日)
結婚休暇…5日以内
産前・産後休暇…各8週間(詳しくは4ページをご覧ください)
夏季休暇…5日以内(6月～9月)
その他、病気休暇や介護休暇など、様々な休暇制度を設けています。
※内容は令和5年度のものです。

福利厚生

京都府では、職員が働きやすい環境づくりのため、様々な福利厚生を用意しています。
その中の一部を紹介します。

共済の福利厚生

►短期給付事業(医療保険)

病院等で診療を受けたときや出産したとき、育児や病気・けが等で休業したとき、災害にあった時の給付などがあります。また、公立学校共済組合独自の附加給付等があります。

療養の給付、出産費、育児休業手当金、介護休業手当金、傷病手当金、災害見舞金など

►長期給付事業(年金給付等)

年金支給開始年齢に達すると老齢厚生年金等が支給されます。
病気やけがにより一定以上の障害状態になった場合には障害厚生年金、組合員が亡くなった場合に遺族厚生年金が支給されます。

►福祉事業

保健事業

心と体の健康づくりのための事業(人間ドック、各種検診、メンタルヘルス相談など)のほか、宿泊施設利用補助や育児や介護、ライフプランの支援を行っています。

貸付事業

住宅購入や物品購入、教育資金等、臨時に資金が必要になった場合に利用できます。

詳しくは
公立学校共済組合Webページをご覧ください。



互助組合の福利厚生

►文化・体育・レクリエーション事業

ハイキング、アウトドア教室、文化教室、組合員交流事業、歴史散歩、文化・芸術鑑賞会等を実施しています。

また、展覧会やコンサート、映画チケット、水族館など様々な割引チケットを案内しています。



►スポーツクラブ助成事業

互助組合の契約するスポーツクラブで組合員証を提示すると、会員料金で施設を利用できます。

►貸付事業

利率が低く、簡単な手続きですぐに借りられます。

例)生活資金、入学資金、災害特別資金、旅行資金、自動車等購入資金等

►再任用組合員制度・退職互助制度

退職後も互助組合の事業を利用できます。

※他にも、ホテルやレジャー施設の割引や、厚生事業や給付事業など、様々な制度を利用することができます。

互助組合とは

組合員とその家族の生活の安定と、福祉の増進を目的とした自主的な組織です。京都府内の公立学校教職員とその退職者、府内にある教育関係団体の職員で構成されています。

その他の業務改善事業

ICTの活用

自動採点ソフトの導入など、ICTを有効活用しながら業務改善に努めています。

学校間での業務改善のノウハウの共有

毎年度、業務改善に効果のあった取組事例を集約し、各学校に周知することで、さらなる業務改善の取組に活用しています。

例)グループウェアを活用した情報共有など

※この他にも京都府では、働き方改革など、学校現場における業務改善、教員の負担軽減対策等に取り組んでいます。
詳しくは教職員企画課Webページをご覧ください。



Real Voice

～現役教員インタビュー～

小学校

宮津市立宮津小学校 佐々木 美佳 (H31年度採用)



子ども達が「自分らしく」
いられるように

教員を目指したきっかけ

子どもの時に出会った先生の影響が大きいです。いろいろな場面で寄り添い支えてもらった経験から、教員という仕事に興味をもちました。また、ボランティアや教育実習で実際に教育の現場を経験し、子ども達と関わることが好きだと再認識しました。その中で自分が学校で働いているイメージをもつてたことも教員を目指すきっかけになりました。

日々の業務で心がけていること

「子ども達が大人になった時、自分の望む場所で花を咲かせられるように種をまいています」という思いで、現在の姿に一喜一憂し過ぎずに関わることを心がけています。もちろん現在の姿も大事にしながら、子ども達も私も「自分らしく」いられるように過ごし、寄り添っていくことが一番の目標です。

教員を目指す方へメッセージ

教員は、子ども達の成長を一番身近で感じることのできる素敵な仕事です。責任も大きいですが、その分やりがいを感じ、子ども達と一緒に自分も成長できると思っています。今まで働いてきた中で、失敗や後悔はたくさんありますが、その都度周りの先生方に助けてもらいました。目指す子ども像に向けて、教員間でイメージを共有しながら一緒に働きましょう。



1日のスケジュール

- 8:15 予定の確認や授業の準備など
- 8:40 授業開始
- 12:30 給食
- 13:00 午後の授業開始
- 15:00 職員会議、家庭連絡、事務作業など

教員を目指したきっかけ

学生時代から毎日友達や先生と楽しく過ごせる学校という場所が大好きでした。多くの思い出がありますが、中でも中学生の時に生徒と共に全力で喜び、全力で悲しむ、そんな先生と出会った事が教員を目指したきっかけです。その先生とは学年が違いましたが、行事などで他学年と交流する短時間でも生徒に注ぐ愛情や熱意が伝わりました。「誰かを刺激できる人になりたい」と思い教職への道を選択しました。

日々の業務で心がけていること

どんなことでも生徒のための一心で業務に向合っています。様々な業務がありますが、最終的には子ども達が成長できるような仕掛けを工夫しています。また、多感な時期の中学生だからこそ、一人一人の悩みや不安に寄り添う姿勢を心がけています。

教員を目指す方へメッセージ

1年目から担任業務をさせて頂くことになり、不安な気持ちで教員生活がスタートしたことを覚えています。これまでたくさん失敗をしてその度に落ち込む日々が続きましたが、毎回元気をくれるのが子ども達です。教師も生徒も辛いことがあっても一緒に乗り越え、成長していく現場が学校なのだと思いました。子ども達と共に立派な先生になっていきましょう!現場でお待ちしております!

1日のスケジュール

- 8:00 教室で生徒を待機
- 8:25 朝学活
- 8:50 授業開始【担当教科:数学】
- 12:40 給食
- 15:40 部活動指導、職員会議など

自身の経験を振り返って

私は大学4年生時に京都府が開催している教師力養成講座を受講していました。教師力養成講座は数ヶ月間、他大学で同じ教職を志す仲間と実習や教員採用試験対策に励むことができる魅力ある講座です。

今も実習で同じだった仲間との交流があり、困ったことを相談できる関係です。教師力養成講座でなくとも、同じように教職を目指す仲間と共に教員採用試験を乗り切ってください。

印象に残ったエピソード

3年間女子バスケットボール部の顧問をしているのですが、毎年3年生最後の夏季大会は緊張します。チームがこの最後の大会にかける想いやしんどい練習でも乗り越える姿を見てきたので、グッとくるものがあります。子ども達が部活動以外でも、人としての成長を見てくれたときに先生をやっていて良かったと強く思います。

中学校

城陽市立北城陽中学校 吉見 和真 (H31年度採用)



学校が大好きだから、
教壇に立っています

高等學校

府立園部高等学校 東 みこ (R4年度採用)

教員を目指したきっかけ

小学生の頃、深い愛情を持って接してくれる担任の先生が大好きで、漠然とした「教師」という名前の魅力を感じていました。高校生になり将来のことについて考える中で、元々好きだった英語を専門的に活かしながら、恩師のように生徒一人一人に寄り添って進路実現をサポートしたいと思い、教師になることを決めました。

実際に教員になってよかったです

生徒達との何気ない会話の中でも「この生徒ユニークだな」と思う瞬間があったり、私の知らない世界を見せてくれたりと刺激をもらう日々です。もちろん大変な日やうまくいかずに悩む日もありますが、笑わない日は1日もありません。生徒達に元気をもらひながら、充実した日々を過ごすことができています。

教員を目指す方へメッセージ

「できなかったことが、できるようになる」そんな子ども達の成長が見られた時、それまでの大変なことなど一瞬で吹き飛んでしまいます。教員は、それほど大きな喜びとやりがいを感じができる素敵な職業です。ぜひ、一緒に働きましょう。

1日のスケジュール

- 8:30 一日の予定や欠席の確認など
- 8:45 授業開始 英語の授業を担当
- 12:35 昼食
- 15:00 担任業務や事務作業など
- 16:00 教材研究や授業準備など

教員を目指したきっかけ

中学生の時の担任の先生が、普段から子ども達のことを気に掛けてくれて、寄り添ってくれる先生でした。そんな先生のようにになりたい、何か子ども達の力になりたいと思い、教員を目指しました。

実際に教員になってよかったです

毎日、教室での子ども達の動き、声、表情、日々変化・成長を続ける姿を目の前で感じることで、元気をもらっています。

教員を目指す方へメッセージ

子ども達の変化や成長を、日々感じることのできる魅力あふれる仕事です。子ども達の可能性は無限大。ぜひ一緒に子どもの成長に寄り添いましょう。

1日のスケジュール

- 8:20 予定の確認
授業準備
- 8:40 授業開始
中高保健体育や自立活動を担当
- 12:30 給食
- 13:15 午後の授業
- 15:30 分掌会議
職員会議
歩行指導
部活動指導など

特別支援学校

府立盲学校 馬渕 将 (H31年度採用)

子どもの主体性を育む
きっかけとなる支援を



教員を目指したきっかけ

子どもの時に出会った先生の影響が大きいです。いろいろな場面で寄り添い支えてもらった経験から、教員という仕事に興味をもちました。また、ボランティアや教育実習で実際に教育の現場を経験し、子ども達と関わることが好きだと再認識しました。その中で自分が学校で働いているイメージをもつてたことも教員を目指すきっかけになりました。

日々の業務で心がけていること

「できるようになった」「ありがとう」と笑顔で言われた時に感じる喜びは、何事にも代えがたいです。大変なことがあったとしても、子ども達のこの言葉と笑顔でこの仕事をやっていてよかったと思えます。子ども達が大きくなり、違うステージで頑張っている姿をみるのも、元気をもらえる瞬間です。

教員を目指す方へメッセージ

教員は、子ども達の成長を一番身近で感じることのできる素敵な仕事です。責任も大きいですが、その分やりがいを感じ、子ども達と一緒に自分も成長できると思っています。今まで働いてきた中で、失敗や後悔はたくさんありますが、その都度周りの先生方に助けてもらいました。目指す子ども像に向けて、教員間でイメージを共有しながら一緒に働きましょう。



1日のスケジュール

- 8:15 予定の確認や授業の準備など
- 8:40 授業開始
- 12:30 給食
- 13:00 午後の授業開始
- 15:00 職員会議、家庭連絡、事務作業など

養護教諭

京丹波町立蒲生野中学校 河合 離子 (H31年度採用)

いつでも子どもの気持ちに寄り添い
味方でいるれる存在に



教員を目指したきっかけ

小学生の時から保健室の温かい雰囲気が好きだったのですが、一番のきっかけは友達が保健室登校を経て学級へ復帰したことから、養護教諭は子ども達が社会の中で自立していくように導いていくために重要な存在だと考えたことです。当時の先生のように広く優しい心で陰ながら子ども達を支え、背中をそっと押せるような養護教諭になりたいと思ったからです。

これから取り組んでみたいこと

私が子どもの頃に感じていた「ほっとすることができる保健室」をつくりたいです。そして、いつも温かく寄り添い、子どもが来室時よりも笑顔で退室できるような対応ができる教員でありたいと思っています。また、本校は駅伝競走大会に出場しており、生徒の練習を毎年見ています。今後も子ども達と一緒に走れるようにジムでもう少し鍛えようと思っています。

教員を目指す方へメッセージ

養護教諭の仕事は一言では言い表せないほどたくさんの魅力があります。思い悩むことも多く、試行錯誤する毎日ですが、周りには助けてくれる先生方がいて、目の前には可能性に満ちあふれた子ども達がいます。全校の子ども達の成長を見守りながら、その支援ができる素敵なお仕事です。

1日のスケジュール

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 8:25 | 校内安全点検・見守り、健康観察のチェック |
| 9:00 | 事務作業や保健室来室者対応 |
| 12:40 | 給食指導 |
| 13:40 | 事務作業(ほけんだより・掲示物作成等)
保健室来室者対応 |
| 15:20 | 生徒保健委員会活動 |



社会人経験者

府立京都すばる高等学校 辻 美紀 (R4年度採用)

これからの社会で活躍できる人材の育成をめざして



教員を目指したきっかけ

会社員の時に、人を育てるの大変さとその喜びを学びました。その体験から「もっと人の成長に深く関わりたい。」と感じ始め、教員の仕事をを目指そうと決意しました。高等学校の教員を目指した理由は、社会に出て直前の生徒達に、何か自分の経験から語れることはいかと思ったからです。

自身の経歴を振り返って

大学卒業後はアパレル企業に就職し、店長として働きました。在庫・育成・企画など様々な業務を任せて頂き、海外で仕事をする機会にも恵まれました。繁忙期は明け方に出社し、真夜中に帰宅することもありましたが、そんな厳しい環境でも楽しく事が出来た理由は「人」にあります。人が学び、成長し、目標を達成する姿を見ると、自分とのことで嬉しいパワーや貢献感を感じました。そしていつしか「人が成長する姿をもっと見た」と自分が成長のチャンスを創り出す存在になりました。

それから教員になる為に仕事を辞め、現在に至ります。教員になってからは、あらゆることについて生徒と一緒に悩み、考える毎日です。生徒達は答えを求めることが難しい疑問や、悩みも沢山持っています。ですが、そんな時いつも私の軸にあるのは「目の前にいる人が少しでも成長するために、今何が必要かを考え続けること」です。変化が激しく、柔軟性が求められる現代社会を生きていく生徒達と共に、その答えを見つけるよう、自身の経験を活かしながら尽力していくことを思っています。

教員を目指す方へメッセージ

教員は大変な仕事だと思います。ですが、私たちの言動が生徒に与える影響や、授業を通じて伸ばすことのできる力には計り知れないものがあります。教員は「未来の可能性を創る仕事」と言えば、少しあつこづけ過ぎかもしれません、生徒一人一人の可能性を発見し、輝かしい未来に繋ぐサポートが出来る事は、この仕事の醍醐味だと思います。共に頑張りましょう!

1日のスケジュール

- | | |
|-------|---------------|
| 8:00 | 1日の流れや連絡等を確認 |
| 8:40 | 始業。英語の授業を担当 |
| 12:45 | 昼食 |
| 15:00 | 授業準備 |
| 16:30 | 職員会議、生徒面談、部活動 |



教員を目指したきっかけ

高等学校で進路に悩んだときに、栄養教諭という職を知りました。小学生のころから好きだった給食に関わり、子ども達に食の楽しさや大切さを教えることができることに魅力を感じ、栄養教諭を目指しました。

実際に教員になってよかったです

4年生の児童が、「最近野菜も食べられるようになって全然残していないよ」と言いにきてくれたことです。その子は低学年の頃は毎日のように残していましたが、今では滅多に残しません。学年が上がるにつれて、どんどん食べられるようになって成長する様子を見届けることができるのも栄養教諭の魅力だと思います。

教員を目指す方へメッセージ

「給食おいしかったよ」「全部食べたよ」そんな子ども達からの言葉にやりがいを感じられる仕事です。一緒に京都府の子ども達の健康を「食」で支えていきましょう。

1日のスケジュール

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 8:30 | アレルギーの確認など |
| 10:00 | 調理員と打ち合わせ、調理場へ入って衛生確認、味見 |
| 12:25 | 給食指導、教室巡回で子ども達に声かけ |
| 13:00 | 片付け・掃除(残業を持ってきた児童と関わる) |
| 14:00 | 献立作成、発注、会計
調理員と次の日の給食の打ち合わせなど |

栄養教諭

舞鶴市立中筋小学校 矢原 彩佳 (R2年度採用)

「食」で子ども達を支えられる
やりがいのある仕事



日々の業務で心がけていること

コミュニケーションをとることと振り返りを大切にすることです。栄養教諭は一人職ですが、一人では給食は作れません。管理職の先生、調理員さん、担任の先生方など、気になることがあればすぐに共有するようにしています。

最近のICT活用

タブレット端末を使って、食育の動画を作成しています。内容は、給食を作っている様子の紹介や給食に出てくる食材のクイズなど、給食時間が楽しくなるように、力を入れて作っています。また、セレクト給食の選択もタブレット端末で行っているので、集計も早く、業務改善にも役立っています。

スペシャリスト特別選考・セカンドキャリア特別選考について

京都府では、社会人経験のある方の採用について、一般選考に加え、スペシャリスト特別選考とセカンドキャリア特別選考を行っています。この2つについては、教員免許を現在所有していないなくても受験することができます。

民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して一定の年数のある方で、その勤務経験により、受験教科の分野における専門的知識・経験又は技能を有する方、また保健体育の分野において選手として国際的規模の競技会に日本代表として出場した方など、選手として極めて優秀な成績を収めた方や、指導者として高度な専門的知識・経験又は技能を有する方を募集しています。

詳しくは実施要項をご覧ください。

